



松南の風

白山市立松南小学校 学校だより 令和6年2月21日

後期学校評価
報告号

後期学校評価へのご協力、ありがとうございました。児童アンケート、教職員自己評価も行いました。
本校の後期学校評価の結果をもとにした学校運営の成果と課題、今後の方策の概要を、お知らせいたします。

	評価項目	【見】 【保】 【教】	総合評価			児童	昨年 後期	保護 者	昨年 後期	教職 員	昨年 後期	分析と改善策
			今期	昨年 後期	評価							
確かな学力の育成	1 家庭学習 (親級)	【見】1～4年：自分から家庭学習をしていますか。 5,6年：自分で計画を立てて家庭学習をしていますか。 【保】お子さんは家庭学習に取り組む態度が身についている。 【教】児童が自ら家庭学習に取り組む習慣化を図っている。	88.1%	84.3%	B	85.8%	80.6%	78.5%	77.9%	100.0%	94.4%	三者ともに評価が上がっている。特に児童、教師、共に約5ポイント上がっており、教師が意識的に指導したことで、児童の家庭学習への意識も高まったと考えられる。よい習慣になるように、指導を継続する。
	2 自分の思いや考えを表現する力 (話す・書く力) (前年度読字力)	【見】自分の考えを持ち、書いたり伝えたりしていますか。 【保】お子さんは自分の考えを持ち、書いたり伝えたりしている。 【教】自分の考えを持ち、書いたり伝えたりできるよう指導している。	89.8%	90.4%	B	83.8%	84.9%	91.4%	86.3%	94.1%	100.0%	児童、教師の評価が下がっている。「話す」「書く」ことで自分の考えを表現する必要感やよさを実感させられるような授業を工夫すると共に、話したこと、書いたことを教師が効果的に取り上げる等し、児童の意識も高めていく。
	3 わかる授業	【見】授業はわかりやすいですか。 【保】お子さんは授業はわかりやすいと思っている。 【教】ねらい(育みたい資質・能力)を明確にした授業を行っている。	92.6%	92.9%	A	91.3%	90.5%	86.6%	88.2%	100.0%	100.0%	児童の評価が上がっている。引き続き、確実に身に付けるべき基礎・基本を大切に授業を行うと共にICTを効果的に活用し、「わかった」「できた」を児童と共有する。習熟が高い児童に、ミニ先生など役割を持たせ、説明する機会を設定することで、学び合いの意識を高める。
	4 読書習慣	【見】本を毎週借りていますか。 【保】お子さんは、家族の日に読書をしている。 【教】児童が、読書や調べ学習に主体的に取り組めるよう指導している。	82.5%	80.8%	B	78.3%	76.4%	69.4%	71.4%	100.0%	94.7%	児童は、学校でよく本を読み、本を借りている。教師も、読書を意識し、評価も上がっている。学期末の通知表渡しでは、児童の読書記録カード(読むゾウファイル)を置いて待ち時間に保護者に見てもらっている。これからも継続して、週末読書やうち読カードの取り組みを家庭に啓発していきたい。
豊かな心の育成	5 あいさつ	【見】自分から、あいさつができていますか。 【保】お子さんは、家庭や地域であいさつができています。 【教】気持ちのよいあいさつができるよう指導している。	91.5%	89.1%	A	90.9%	82.0%	83.7%	85.1%	100.0%	100.0%	総合評価が前期から2%上がっている。朝の児童玄関や来客時など、あいさつをする子が多く見られる。一方であんしんさんやパスの運転手さんなど、普段児童がお世話になっている方へのあいさつは少なく課題である。生活目標や行事などと絡めて継続的に取り組んでいく。
	6 楽しさ	【見】学校は楽しいですか。 【保】お子さんは、学校は楽しいと感じている。 【教】子どもたちは、学校で楽しくすごしている。	95.5%	91.7%	A	92.1%	88.4%	94.3%	91.6%	100.0%	95.2%	三者ともに評価が上がっている。2学期に行われた運動会やたてわり活動といった行事から、児童が学校の中で楽しさを感じる場面が増えたことが要因と考えられる。引き続き、児童が主体の、楽しいと思える活動を模索していく。
	7 安心	【見】いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせていますか。 【保】お子さんは、いじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごしている。 【教】子どもたちはいじめられたり無視されたりすることなく安心して過ごせるよう指導している。	90.6%	91.2%	A	79.1%	83.1%	92.8%	90.5%	100.0%	100.0%	児童の評価が前期から4%下がっている。特に低学年で消極的な回答が増えている。「自分がされて・言われて嫌なことではない・言わないこと」を徹底し、生活目標「友だちのよい所を見つけよう」での取り組みを充実させることを継続的に取り組んでいく。
	8 自己有用感	【見】みんなの役に立つことが、できていますか。 【保】お子さんは、家庭でほめられている。 【教】児童が、自分のよさを発揮できるようにしている。	91.7%	87.9%	A	82.6%	78.5%	92.3%	90.1%	100.0%	95.0%	児童の評価が前期から4%上がっている。生活目標および行事を通して児童のがんばりを「ありがとうキラキラカード」で伝え合ったり、たてわり活動・企画を通して高学年はリーダーとしての立場で活躍できたりなどの取り組みの成果と考える。学年交流を通してリーダーシップを育てたり、感謝の思いを伝えあうなど取り組みの充実化を図っていく。
確かな体の育成	9 持久力 投げる力	【見】授業中や休み時間に体を動かしていますか。 【保】家で体を動かしている。 【教】体を動かすよう指導している。	88.2%	87.4%	B	88.9%	83.1%	75.6%	79.0%	100.0%	100.0%	保護者の評価が下がっている。体育指導や保健指導で、体を動かす楽しさや大切さを児童に感じさせる等、家庭で運動をするきっかけとなるような取り組みを行う。
	10 食への感謝	【見】感謝の気持ちをもって食べていますか。 【保】お子さんは、感謝の気持ちをもって食べている。 【教】感謝の気持ちをもって食べるよう指導している。	92.3%	89.9%	A	93.7%	91.9%	83.3%	77.9%	100.0%	100.0%	保護者、教職員ともに評価が上がっている。地域の生産者の方々から食の大切さを学んだり、栄養教諭による巡回指導を行ったりしたことが要因と考えられる。今後も取り組みを継続していく。

※「総合評価」は三者の平均値で判定。

全校 肯定的評価の 回答割合	90	% 以上	A
	80～90	%	B
	80	% 未満	C

【保護者の皆様からのご質問・ご要望・ご感想について】

学校評価アンケートにご協力とたくさんのコメントを本当にありがとうございました。今後の学校運営のために活かしていきたいと思います。

	保護者記述	回 答
学習について	学校の授業の話はしたことがないので、本人がどのくらい理解できているかなどはよく分かりません。 課題が早く終わった際に、クラスの子に「お助け」することで、娘の復習にも繋がり、良いと思いました。	子どもたちが学ぶ楽しさ、分かった、できた達成感を感じられるよう、今後も授業改善に努めて参ります。
	しっかりとした宿題を出して欲しい。身になるような中身のあることをあまりしていない。 自学はやる子とやらない子の差がどんどん出ていると思う。他に宿題を出して欲しい。	家庭学習は、学習内容の定着と家庭での学習の習慣づけが主な目的と考えております。家庭学習の内容は、基礎基本の確実な定着に向けた算数ドリルや漢字練習、プリント等の学習と併せて自主学習も推奨しております。ドリルを自主学習にもう一度する等、自分で必要な学習を考えて家庭学習に取り組めるよう指導を進めて参ります。
学校生活について	朝の登校の際に、あんしんさんやバスの運転手さんに挨拶できていません。1年生だからかと思ってましたが、バス停に送りに行っても挨拶できない子が多い印象です。旗当番の際も、元気な挨拶の子は少なく、みんな恥ずかしそうに見えます。学校全体でもう少し取り組んでいただけると嬉しいです。	ありがとうございます。年間を通してあいさつについての指導、学期の中で期間を設けてあいさつに重点をおいた取組を進めてきております。気持ちのよいあいさつができるようになってきたという成果がある一方、「自分から進んであいさつをすること」「気持ちのよいあいさつをすること」については、課題も見られます。今後も子どもたちがあいさつの必要性を考え、主体的に相手意識をもってあいさつができるための指導に努めて参ります。
	いじめについて対応して頂いてますが、まだ回復はしていない状況なのかなと思っています。また相談させて頂くと思います。引き続きよろしくをお願いします。	ご心配をおかけしております。今後もご家庭と連絡を密に取りながら、子どもたちが安心して学校生活を送れるように努めて参ります。ご家庭でお気づきなこと、ご心配なことがありましたら、すぐに学校にご連絡いただきますようよろしくお願いいたします。
	学校運営についてではないかもしれませんが先生の生徒への指導力、対応力、観察力の差が少ないようお願いしたいです。大切な子供の心、身体の成長期にとっても大切なお仕事だと思います。元気に安心して学校にいてもらいたいです。いろんなタイプの生徒がいて先生がたも大変だとは思いますが。子供達にとって安心した心、身体、学習面の支えになっていただければこれからもよろしく願います。色々と長々と書きすぎません。いつも子供達のことありがとうございます。	ご意見ありがとうございます。日頃から学校全体で子どもたちの様子に目を向け、一人ひとりの個性を尊重し、自己有用感を高めていけるよう、心がけています。安心・安全な学校づくりに努め、子どもたちの健やかな成長を促して参ります。
	毎日楽しそうに学校に行っていて、クラスも友だちも大好きようです。 いつもありがとうございます。	ありがとうございます。今後も子どもたちが安心して過ごしたり、活動したりできる学級・学校づくりに尽力して参ります。
	毎日学校に通うことを楽しみにしている姿を見るだけで、安心して学校生活を送っている様子が目に浮かびます。教室に自分の居場所があることに感謝しています。	
	いつもありがとうございます。運動会とても暑かったので熱中症対策の為に、テントの数を増やして生徒も先生も休憩出来るようにしてほしいです。	ご意見ありがとうございます。今年度はコロナ感染症が5類となり、様々な制限を緩和しての運動会開催となりました。今年度の反省を生かし、来年度のよりよい運動会に向けて改善して参ります。
	運動会が平日で給食→5限目あり だったので、自分の子供の学年が終わったら帰る保護者が多く、最後の5.6年の団体演技では観客が少なく悲しく感じた。 保護者が入れないバックストリート側で個人競技をしている学年があったがそちら側で競技をしなければいけない理由があったのか。防犯の観点から児童待機場のうしろに入らないようにアナウンスがあったが、正直そちら側で競技をしたら保護者は入ると思う。競技の場所や子供たちの向きなどを観ている側の視点で考えてくれたらよかった。 毎日の給食が楽しみだそうです。調理員さんに感謝の言葉を伝えられる機会があるといいなと思います。	ありがとうございます。給食の時間や、総合的な学習の時間等を通して、食や食文化に関心をもち、生産や調理に関わる人々に対して感謝する心を育む指導を行っております。これからも様々な機会にて感謝の気持ちを伝えられる場を設定していきたいと思っております。 食物アレルギーにつきましては、教職員全員で情報を共有し、児童の安全を守ることを第一に考えて対応しております。今後も、家庭と連携を取りながら、アレルギー対応を行っていきたく思いますので、よろしくお願いいたします。
重度の食物アレルギーがある中、6年生まで細やかに給食の対応をして頂き、毎日安心して食べることができたことに感謝しています。もう卒業なのですが、今後もアレルギーのお子さんはいらっしゃると思うので、除去食や代替食の対応ができるように、また食育のためにも栄養士さんが常駐して頂けたらよいと思います。今まで、担任の先生方をはじめ、校長先生、養護教諭、調理員さん、たくさんの方々に見守って頂きありがとうございました。		

PTA関係について	いつもお世話になっております。PTAの入会について、疑問があります。PTAは任意団体ですが、活動の内容や流れなどの説明や、入会の意思確認、会費の徴収方法の見直しなどをすることにより、よりよいPTA、誇りに思えるPTAとなることを願っています。	ありがとうございます。よりよいPTAの在り方について、PTA役員会の皆さんとも情報を共有し、検討しています。今後、よりよいPTAとなるよう、できることから改善して参ります。
通学について	<p>冬のバスは学校まで乗車の場合、具体的にどの程度の雪など判断基準はあるのですか？</p> <p>レインコートを忘れてしまった児童を土砂降りの中スクールバスから降ろさないで欲しい。急に悪天候になった際などは臨機応変に対応していただきたいです。</p> <p>いつもありがとうございます。楽しく学校に通っていて感謝いたします。自分の町会を含め集団登校がうまくいっていないように感じます。どこかが崩れると連鎖する傾向ではないかと感じます。難しい問題だとは思いますが、子供たちが意味ないんじや？と思ってはいけなかな。と思うので、すみませんが、引き続き保護者、子供への声かけをお願いします。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。スクールバスにつきましては、気象庁が発表する警報等を注視し、大雨・大雪・暴風等の悪天候により歩行困難な場合、学校まで乗車することがあります。事前にtetoru等で各ご家庭に周知できる場合もありますが、道路状況等により急遽運行について判断する場合があります。急な雨などの天候の変化は予測困難なため、十分な対応とならない可能性があることを、ご理解をいただきますようお願いいたします。登下校中に急に雨が降ってくることも多くありますので、カッパは常時持っているようお願いいたします。また、替えの靴下もランドセルに入れてあるとよいかと思います。よろしく願いいたします。</p> <p>ありがとうございます。今年度より、町別集団下校訓練を実施し、集団登下校の安全指導、通学路の安全確認等を行っております。また、定期的に通学班長会も行い、各町の班長より集団登校の様子を聞き、必要に応じて町会毎に指導をしております。今後も引き続き、子供たちの安全な登下校について、理解を促し、支援していきたいと思っております。</p>
その他	<p>先生方には、いつも気にかけていただき本当に感謝しております。ありがとうございます。</p> <p>担任の先生には、何か気になることがあればいつでも連絡下さいと言って頂き、息子の相談も丁寧に対応してもらってます。いつもありがとうございます。</p> <p>特にありません。物語のおもしろい本は聞いてもらってます。読書が楽しいと思ってもらえるようにしたいです。</p> <p>いつもありがとうございます。tetoruからお知らせなど見れるので、助かっています。</p> <p>いつもありがとうございます。</p> <p>いつもありがとうございます。楽しく学校に通っています。</p> <p>学校全体で、子どもを温かく受け入れてくださっているのを感じます。ありがとうございます。特に担任の先生のことごとく大好きなようです。</p> <p>いつもありがとうございます。通知表渡しなのですが、順番だけでも決めて頂けると待ちやすいです。</p>	<p>温かいお言葉ありがとうございます。引き続き信頼される学校となるよう、子どもたちのために尽力して参ります。</p> <p>個人懇談会では、短い時間となりますが、お子さんの生活の様子や学習の様子をお伝えし、保護者の皆さんと直接お話できる貴重な機会となります。30分の設定の中で、なるべく時間通りに進むよう努めて参りますので、ご理解をいただきますようお願いいたします。</p>

【学校運営協議会委員の皆様より】後期

- ・児童の健やかな成長のためには、学校教育と家庭教育が両輪となることが不可欠である。学校での教育はもちろん家庭においても、あいさつすることの大切さやボランティアで活動している見守り隊(あんしんさん)に感謝する気持ちの醸成、家庭でも家族で読書の時間をとって読書活動を啓発する等、取り組んでほしい。
- ・児童の登校については、児童の安全な登校となるように各町の状況に応じて子供会や地区委員を中心として編成・実施している。町会によっては人数の少ないところもあり、他の町と合流して登校するなど、地区委員さんが連携し合って確認していく必要がある。学校においても学期1回の通学班会、集団下校を実施し安全な登下校となるように支援していく。家庭(地区)と学校が両輪となって、子どもたちの安全な登下校としていきたい。カッパについては、急な天候の変化に対応できるように普段からランドセルに準備しておくようにしてほしい。基本的には、各自用意しておくものではあるが、万が一のために、バスに貸出用のカッパを用意することも考えてみてはどうか。
- ・健やかな体の育成(投げる力)については、投げる動作の特殊性から専門家を招聘するなどし、児童も教員も投げるポイント等を学べる機会があるとよい。体育の授業で遊びを取り入れ、楽しくなる指導を工夫すると共に家庭においても親子でたくさんの体験をできるようにしてほしい。
- ・読書週間について、保護者に読書記録カードを見てもらっているのがよい。児童の読書の傾向を知ることができ、好みの本を家庭でも薦めることができる。幼少期に本を読む経験があることで、大人になっても本を読むことにつながる。生涯の中で、自分の置かれている環境に応じて、必要な本を読むことができるとよい。そのための基盤づくりとして今後も読書活動を大切にしていってほしい。
- ・今後、読み聞かせ等、地域の力を活かせるボランティア活動を充実させることができると学校がより活性化するのはないかと考える。

『学校運営協議会』とは・・・

未来の創り手となる子どもたちの成長を、学校と地域とが一体となって支えていくことが求められています。白山市では、令和5年度よりすべての小学校に学校運営協議会を設置しています。学校運営協議会は、校長、教職員のほか、PTA会長等の保護者代表、公民館長等の地域代表、有識者により構成されており、学校の運営等に対して、意見を述べ、反映させています。